

- 当院のDMATが能登半島地震での活動で厚生労働省から感謝状を受けました
- プレコンセプションケア外来のご紹介
- 帝王切開癒痕症候群外来のご紹介
- 腎移植外来の新設
- 令和6年度看護功労者知事表彰の受賞について
- 第18回「まごころ職員大賞」が決定
- 開学50周年を迎えます

当院のDMATが能登半島地震での活動で厚生労働省から感謝状を受けました

救急・集中治療部、DMAT

令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震において、当院DMAT(災害派遣医療チーム)が行った支援活動に対し、令和6年4月30日付けで、厚生労働省医政局長から感謝状が授与されました。

感謝状

滋賀医科大学医学部附属病院

令和6年能登半島地震に対して、貴院より派遣いただいたDMAT隊員の皆様には、冬季の厳しい環境の中、被災地の医療機関等の支援に多大なご尽力をいただきました。

平素から地域医療を支えていただいているところ、大規模災害時において、被災者と被災地を支えるため、災害時医療にご貢献いただけたことは、貴医療機関のご協力の賜物であります。ここに感謝状を贈り深く感謝の意を表します。

令和6年 4月 30日

厚生労働省

医政局長 浅沼 一成

令和6年能登半島地震におけるDMATの活動内容

令和6年1月3日から7日にかけて、医師1名、看護師2名、業務調整員2名で構成された当院DMATが、被災地で支援活動を行いました。

市立輪島病院等で、発災前からの入院患者を被災地外へ搬送するとともに、現地病院スタッフの負担軽減および被災地内で発生する傷病者の受入体制の確保に尽力しました。

令和6年1月28日から2月1日にかけても当院DMATが石川県へ派遣され、金沢以南保健医療福祉調整本部における情報分析を行いました。



DMATカー



能登半島での活動の様子



DMATとは

医師、看護師、業務調整員(医師・看護師以外の医療職及び事務職員)で構成され、大規模災害や多傷病者が発生した事故などの現場に、急性期(おおむね48時間以内)から活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チームです。

令和6年10月1日から、初診時・再診時の負担額が改定となります

地域の医療機関と特定機能病院等の高度な医療を提供する医療機関との役割分担(機能分化)を一層推進する観点から、紹介状を持参されない患者さんに係る定額負担額を右記のとおり改定いたします。

初診時 …… 13,200円(税込)
(紹介状を持参されずに当院を初診で受診された場合)

再診時 …… 6,050円(税込)
(当院の医師が患者さんの同意の下、他院に文書での紹介を行ったが、患者さんの希望で当院を受診された場合)

原則として、まず地域の医療機関の診察を受けていただき、その紹介状を持参のうえ、当院の受診をお願いしております。本制度の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

プレコンセプションケア外来のご紹介

女性診療科

プレコンセプションケアとは、将来妊娠を望む女性、カップル、男性を対象とした、将来の妊娠のための健康管理を促す取り組みです。

早い段階から妊娠等に関する正しい知識を得て、生活改善、検査・治療の早期介入、ライフプランの設計を行い、より多くの健やかな妊娠・出産につなげることが期待されています。

対象となる方

- ◆ これから妊活をはじめようとしている方（カップル・男性も含む）
- ◆ 現在病気を持っていて妊娠に不安がある方
- ◆ 以前の病気や手術により妊娠に不安がある方
- ◆ 過去の妊娠・出産で本人や赤ちゃんの経過が思わしくなかった方
- ◆ 現在の生活習慣（痩せ型・喫煙・飲酒など）で妊娠に不安がある方

外来の詳細 ※完全予約制です※

場所：女性診療科外来診察室
 時間：毎週月曜・火曜午後（祝日は除きます）
 担当：女性診療科医師
 費用：30分まで5,800円、以降30分を超えるごとに2,000円
 ※ 全額患者さん負担による自費診療です。
 ※ 当日、各種検査についてご相談いただくことができます。

お申込み方法

他院に通院中の方

主治医に、プレコンセプションケア外来の申込書と紹介状を当院にFAXしていただきます。その後、主治医から渡された紹介状等を、事前に母子・女性診療科外来に送付していただきます。

当院に通院中の方

主治医からの院内紹介となります。主治医に、プレコンセプションケア外来を受診したい旨をご相談ください。

※ 日程調整などのため、後日外来スタッフからお電話させていただくことがあります。



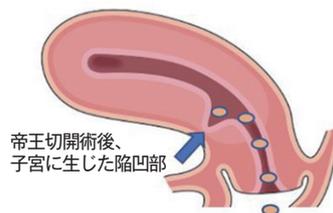
帝王切開癒痕症候群外来のご紹介

女性診療科

当院女性診療科では、専門外来として「帝王切開癒痕症候群外来」を日本で最初に開設し、帝王切開癒痕症候群の病態解明、患者さんの希望や症状の程度等に基づいた治療、予防・啓発活動に積極的に取り組んでいます。

帝王切開癒痕症候群（または帝王切開子宮癒痕症）とは、

帝王切開によってできた子宮の創が、陥凹部として子宮に残り、過長月経や不正性器出血（主に月経終了後に茶色の粘性の高い帯下を認める）、月経困難症や、慢性の骨盤痛、不妊症などを引き起こす病態のことです。



帝王切開癒痕部症候群の治療には、手術療法や薬物療法があり、妊娠の希望の有無や患者さんの状態によって治療法を選択します。

手術療法

開腹手術、腹腔鏡下手術、子宮鏡下手術など様々な術式があり、現在当院では、より低侵襲の手術と考えられる鏡視下手術を行っています。軽症例では子宮鏡を用いた癒痕部の切削や焼灼を行い、重症例では腹腔鏡を用いた癒痕部の切除と子宮筋層の修復を行います。本術式は生殖補助医療が奏功しない難治性不妊症にも効果があることが示されています。

薬物療法

妊娠の希望がない場合には、月経困難症等の改善のため、低用量ピルやプロゲステロン製剤などの服用＝薬物療法（ホルモン療法）が選択肢となります。

腎移植外来の新設

泌尿器科

当院では、腎移植を必要とする患者さんおよび移植術後の患者さんを対象に、腎移植外来を新設いたしました。

対象となる方

- ◆ 透析導入後の方
- ◆ 今後1年以内に腎代替療法導入が必要と見込まれる方

外来の詳細

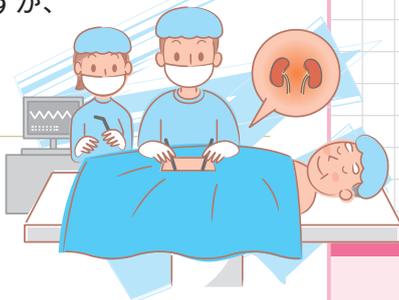
場所…泌尿器科 外来診察室内
時間…毎週水曜 午後
※受診の際は紹介状を持参ください。

生体腎移植について

生体腎移植は、健康なドナー（6親等内の血族または3親等内の姻族）から、腎臓を提供してもらう移植医療です。免疫抑制剤の継続が必要ですが、腎不全前とほとんど変わらない生活を送ることができます。

献腎移植について

献腎移植は、亡くなった方（脳死ドナーや心停止ドナー）から提供された腎臓を、待機リストに登録された患者さんに移植する手術です。ただし、日本では腎提供が極めて少ないため、移植されるまでの平均待機期間は約15年と長期になっています。



令和6年度看護功労者知事表彰の受賞について

看護部

令和6年5月13日、滋賀県公館において行われた看護功績章・看護功労者知事表彰授与式において、当院の小寺看護部長が、「令和6年度看護功労者知事表彰」を受けました。

「看護功労者知事表彰」は、長年にわたり県内において看護業務に従事し、その功労が多岐にわたる模範として特に推奨すべき者について、知事はその努力と功績をたたえ表彰するものです。令和6年度は9名が表彰を受けました。



三日月知事(左)と小寺看護部長(右)

功績内容

- ◆ 看護師としての使命を果たすために自己研鑽に努め、看護の質向上や看護職員の教育的な取り組みに長期にわたり従事してきた。
- ◆ 当院の看護部長・副病院長として、大津圏域並びに看護協会の役員などの要職を担い、地域医療へ貢献してきた。
- ◆ 県内外から認定看護管理者教育課程であるサードレベル研修の実習を積極的に受け入れ、看護管理者の資質、組織管理、課題解決などの教育的関わりも積極的に行っている。

第18回「まごころ職員大賞」が決定

患者サービス向上委員会

まごころ職員大賞 とは？

職員の患者サービス・接客意識の向上を啓発することを目的に、患者さんやご家族の方々から「対応が良かった」などのご推薦をいただいた職員を表彰する制度です。



「まごころ職員大賞」に選出されたスタッフ（代理受賞者含む）と田中病院長

患者サービス向上委員会において、投票総数286票の中から10名の職員に決定しました。

令和6年3月21日に表彰式が行われ、田中病院長から表彰状と記念品の贈呈があり、ねぎらいの言葉がかけられました。

これからも、心あたたまる医療の提供を目指し、接客向上に向けた取り組みを実施してまいります。

開学50周年を迎えます

総務企画課

滋賀医科大学は
開学50周年



滋賀医科大学は、昭和49年(1974年)に一県一医科大学の構想に基づき設立され、令和6年(2024年)10月1日に開学50周年を迎えます。

これまでの半世紀、地域に支えられ、地域医療に貢献しながら、一步一步、あゆみを進めてまいりました。

開学50周年を機に、今一度、本学の理念に込められた“想い”を胸に刻み、地域のみなさまに感謝し、本学をご支援くださるすべての方々のご期待に応え、「湖国に滋賀医大あり！」とさらに世界にアピールできるよう、より一層の飛躍を目指します。



院内緑化事業の充実

開学50周年記念事業のひとつとして当院1階ライトコートのリニューアルを実施しました。

今後も患者さんやお見舞いの方々にとってより過ごしやすい環境が提供できるよう、事業を推進してまいります。

開学50周年記念
特設サイトはこちら
からご覧ください



寄附について
のご案内はこちら
からご覧ください



滋賀医科大学医学部附属病院 理念

「信頼と満足を追求する『全人的医療』」

●理念を実現するための 基本方針

- 患者さんと共に歩む医療を実践します
- 信頼・安心・満足を提供する病院を目指します
- あたたかい心で質の高い医療を提供します
- 地域に密着した大学病院を目指します
- 先進的で高度な医療を推進します
- グローバルな視点を持ち、人間性豊かで優れた医療人を育成します
- 将来にわたって質の高い医療を提供するため、健全で安定した病院経営を目指します

滋賀医大病院ニュース第67号

編集・発行：滋賀医科大学広報委員会

〒520-2192 大津市瀬田月輪町

TEL：077(548)2012(総務企画課)

過去の滋賀医大病院ニュース(PDF版)はホームページでご覧いただけます。

